

「カード1枚推理戦」が、3～5人で遊べるゲームにパワーアップして登場！
コナンカードのルールを知らなくても楽しめる、「名探偵コナン」への愛と知識、
そして推理力が試されるゲームです。

◆プレイ人数：3～5人（4人推奨）

◆プレイ時間：15分



用意するもの

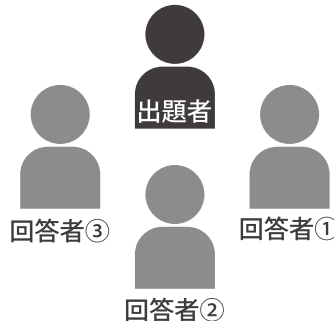
「名探偵コナントレーディングカードゲーム」の
キャラクターカードかパートナーカード：(1人につき)1枚

あると便利なもの

スマートフォンなど、コナンカードのカードについて
検索できるツール

ゲームの準備

- 参加者は全員、用意したカードを伏せて置きます。
(他の人には見えないようにしてください。)
- じゃんけんなどランダムな方法で、最初の出題者を1人決めます。
出題者から見て時計回りに回答者①、②、③になります。



ゲームの流れ

◆ゲームでは人数分の「ラウンド」を行います

- 回答者①は出題者が伏せているカードについて
「はい」か「いいえ」で答えられる質問をして、出題者はそれに回答します。

質問

「名探偵コナン」や「コナンカード」に関する質問であればなんでもOKです！
出題者があまり「名探偵コナン」に詳しくなければカードを見て答えられる質問にするなど、
みんなで気持ちよく遊ぶことを心がけてください。

裏面へ続く →

ゲームの流れ

回答

- 分からない場合は「わからない」と答えてOKです。
→ その場合、回答者はもう1回別の質問をすることができます。
- 「はい」「いいえ」だけで回答が難しい場合は、少し補足してかまいません。
→ 「部分的にそう」「私の中では○○」「たぶんはい」など
- 出題者は伏せているカードをいつでも確認できます。
(他に人に見えないよう注意しましょう。)

参加者はいつでも、スマートフォンなどでカードについて調べることができます。

2 回答者②の番になります。ここからは出題者に対して

A：別の質問をする

B：キャラの名前を宣言する

のどちらかを選んで行います。

Aの場合は①と同様に回答します。

Bの場合、出題者はそれが正解かどうかを回答します。

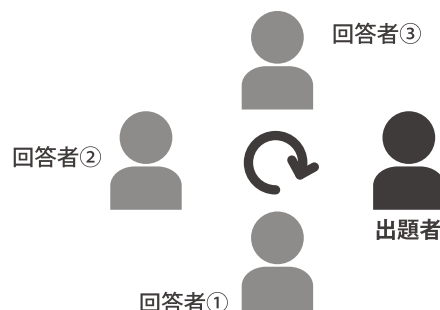
正解ならラウンドはそこで終了し、不正解の場合は次の回答者の番になります。

3 これを正解が出るまで続けます。正解者は1ポイント獲得します。

ラウンドが終了したら

出題者から見て時計回りに次の番の人
(回答者①だった人)が次のラウンドの
出題者になります。

出題者が一巡するまでラウンドを行い、
もっとも多くポイントを獲得した人が勝ちです。



◆ MR (名前が複数あるカード) のルール

- 質問が「名探偵コナン」に関する質問だった場合、どちらかのキャラが合っていれば「はい」と答えてください。
- 回答者がキャラ名を宣言した場合、どちらかの名前が合っていれば正解となります。